

要請番号 (JL63617A18)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ルワンダ	A101 コミュニティ開発		グループ型	新規	2年	・ 2017/4 ・ 2018/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

地方自治省

2) 配属機関名 (日本語)

カロンギ郡ブギシュラセクター事務所

3) 任地 (西部県カロンギ郡ブギシュラ) JICA事務所の所在地 (キガリ市ガサボ郡)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車 で 約 3.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

西部県7郡の1つであるカロンギ郡は、13個の行政単位「セクター」で構成され、人口は約33万人を数える。首都のキガリの西に位置し、キブ湖を望む緑豊かな丘陵地帯にコーヒー畑が広がる。カロンギ郡はコーヒーの有名な産地であり、ブギシュラセクターの人口は32,000人で、セクターの年間予算は5万1千米ドル。コーヒー栽培以外にキブ湖観光の中心としてキブ湖を望むホテルなどが点在する地域である。セクターを管轄するコーヒー協同組合とコーヒー加工処理センターは、隣接するルベンゲラセクターに設置されている。近い将来、当セクターにコーヒー加工場が新設される予定がある。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ルワンダでコーヒーは輸出用換金作物として重視されており、中でも西部県は良質なコーヒーの産地として多くのコーヒー農家が存在している。一つのセクターにほぼ一つのコーヒー加工処理センターが存在するほどである。そこで、コーヒー産業の盛んな西部地域の当該セクター事務所においてコーヒー・フィールド・オフィサーとして担当地域のコーヒーの品質・生産性のさらなる向上に資することが期待されてボランティアの要請に至った。2017年から開始される技術協力プロジェクト「コーヒーバリューチェーン強化プロジェクト」との緩やかな連携による相乗効果も期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 1.任地のコーヒー農家の生産状況等を調査・把握し、コーヒー農家に対する能力強化支援を行う。
・ コーヒーの収量・品質向上を目指したコーヒー農家・組合への啓発活動の実施、
・ 栽培に関する技術向上支援、
・ コーヒーの定植・管理状況に関する監督・助言、等。
- 2.同セクター事務所へ活動報告を随時行う。
- 3.必要に応じて他のコーヒー関連隊員と情報共有・協働を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

事務所(机・椅子)

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先スタッフ:14名、同僚: セクター農業技官(34歳、経験7年)

活動対象者: 地元農家、共同組合、コーヒー加工処理センター、セクター農業技官、郡農業技官(換金作物担当)、等

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（大卒） 備考：査証取得のため必要

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（ ） 備考：

[参考情報]：

- ・コーヒー産業・農業への関心

任地での乗物利用の必要性

自転車

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（10～30℃位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（不安定）

【特記事項】

- ・英語の語学レベルがAの場合は、訓練言語はフランス語で実施することを推奨する。